



花さき山

タイトル文字：滝平二郎



ブックスタートクラブ

【幼児向けおはなし会】

2月 13日、27日

⇒10:00～

2月 20日

⇒10:30～



音読会

場所：明野図書館 視聴覚室

日時：2月5日（火）

11:00～12:00

気軽に発声練習してみませんか？

もちろんお子さんも参加できます☆

2月、3月のテーマは、

『金子みすゞ』！

2月のおはなし会

《図書館スタッフ》

いつ：2月2日（土）（児童室）

16日（土）（視聴覚室）

時間→11:00～

《「やまびこ」さん》（児童室）

いつ：2月17日（日）

時間→11:00～



2月は子ども向け映画会

場所：明野図書館 視聴覚室

日時：2月23日（土）10:30～

内容：アニメ「おしりたんてい」

（上映時間：60分）

つくってかざろう！

場所：明野図書館 視聴覚室

日時：2月24日（日）

11:00～12:00

みんなで折ったおりがみで、明野

図書館の玄関を飾りませんか？

どなたでもご参加いただけます！

持ち物もありません。

お申込不要、無料です。



ひなまつり展

場所：明野図書館 視聴覚室

日時：2月5日（火）～3月3日（日）

9:00～17:00

自宅に眠っているお雛様を図書館に飾ってみませんか？

（詳しくはカウンターに声掛けをお願いします。）

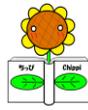


2月の特集コーナー

場所：明野図書館 カウンター前「特集コーナー」

期間：2月1日（木）～2月28日（水）

内容：2月のテーマは「さらば平成」です。どんな本が並ぶのか…。ぜひご来館の際は、お立ち寄りください(*^_^*)



二宮尊徳研究の集大成『尊徳教えを見つめて』を出版して —報徳サミットと私—

菊池織之助

私はこの度二宮尊徳研究の集大成『尊徳教えを見つめて』を出版した。来たるべき2019年11月9日に開催される第25回全国報徳サミット筑西市大会を成功させるため、いささか尊徳仕法の地元として足跡・偉業を顕彰しておくことが必要との思いからである。

私が尊徳の教えの道に入ったのは小学校時代校門を入ると、左側に二宮金次郎像、正面には奉安殿があり、礼拝が日課であった事からである。当掉ヶ島村は江戸時代幕府領のため、真岡代官支配で、尊徳仕法の地であった。その偉業が尊徳碑2基、岡田代官碑等として顕彰され、笹本家、伊坂家に残されていた。

当時五所小学校では、高学年は毎年桜町陣屋まで鍛錬行軍(軍事教練)と称して、約4里の往復をした。いち、に、いち、にと歩調を合わせ行軍したのでなおのこと桜町陣屋は思い出深く、忘れることができない。私は成人するに連れ、掉ヶ島仕法に関心を持ち、古老に聞いた。時々尊徳が桜町陣屋から4里の道を徒歩でやってきては住宅、農道、用排水等修復工事に見廻ったという。

昭和52年代、私が掉ヶ島自治委員となった時、たまたま笹本家の尊徳碑が、筑西市嘉家佐和の弟宅へ故あって移転した。その碑文によると、笹本家の青年鯛吉が仕法に基づきよく働き、模範なので、分家に取り立て、住宅農地を与え、妻をも紹介した。その住宅は他の模範となった。

平成7年7月、尊徳の教えを学ぼうと同士が集まり、下館地区に「信友一円塾」と命名発足し、8月1日～2日の両日、神奈川県尊徳博物館長佐々井典比古氏を招き、講話を頂き、後日佐々井先生共々中村兵左衛門宅、掉ヶ島笹本家、伊坂家を訪問見学した。その出会いの中で、私は『尊徳全集』36巻の中の『下館藩領』『諸領』(25巻、26巻)『幕府領』(21巻)等を特別に分譲してくれた。今でも佐々井先生に感謝している。早速、全集を繙き『掉ヶ島の尊徳仕法を見つめて』を発刊すると、各方面から連絡があり、茨城県信用組合下館支店長は交代度に我が家に挨拶にみえる。信用組合の元祖は何を隠そう、尊徳の創った「信友講」であり、下館が発祥地である。

尊徳サミット第1回小田原市大会(昭和63年)が開催された。しばらく中断後に、掛川市長榛村純一氏がサミットの復活を呼びかけ、第2回報徳サミットを掛川市(平成10年)で開催のおり、『掉ヶ島の尊徳仕法を見つめて』を配布した。北京大学の蔵書目録に上牧健二先生、菊池織之助の冊子が紹介された。当時掛川市は尊徳の教えを現代に活かし、榛村純一市長が市民に説き、市民の協力で見事新幹線駅を設置した。

掛川市の大日本報徳社会館前には「道徳門」「経済門」と刻まれ、道徳のない経済は犯罪であり、経済のない道徳は戯言であるという尊徳の熱い思いが伝わってくる。

昨年の報徳サミットは24回小田原大会であった。私はそのほとんどに参加した。そんな中で、ふと、地元筑西市の尊徳仕法を改めて学び後世に伝えようと、学歴もない素人の私だが、『尊徳教えを見つめて』を出版した。不備な点をご教示頂けたら幸いである。

(きくち おりのすけ／筑西市尊徳会副会長・筑西市郷土史考える会副会長)